

特定非営利活動法人（NPO）ぷらちなくらぶ

平成 19 年(2007 年, 第 7 回)度通常総会議案書

日 時：平成 20 年(2008 年)5 月 26 日(月) 11：00～
場 所：本法人の事務所

1．開会挨拶

2．定足数の報告・議長選出

3．議事録署名人選出

4．議題

- 第 1 号議案 平成 19 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 平成 19 年度決算報告承認の件
- 第 3 号議案 平成 20 年度事業計画（案）承認の件
- 第 4 号議案 平成 20 年度予算（案）承認の件
- 第 5 号議案 役員（理事・監事）選出承認の件
- 第 6 号議案 その他（事業提案）承認の件

5．閉会挨拶

第 1 号議案

平成 19 年(2007 年)度 事業 報告 書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日

1. 事業の成果

訪問介護事業

平成 19 年度は、当法人の居宅介護支援事業所から依頼が増加傾向にあり、ケアマネージャとの連絡、サービス内容の検討等が、以前に比べ円滑に行えるようになりました。

ヘルパー研修についても毎月の定例会で様々な事例を取り上げながら、制度の理解を含め個々のケア内容に沿っての研修も行ってきました。

また行政並びに利用者に対して給付・サービス内容に関し具体的な問題点を提起、相談協議しながら対応が出来ました。

子育て支援事業

小学生までの子育てをしている家庭を対象に、必要に応じ訪問又支援しました。支援内容は一時保育・病後児保育・産前産後の家事支援となっておりますが、特に最近は働くお母さんの支援ということで園の送迎を含む一時保育が増加傾向にあります。しかし、担い手が不足しているのが現状です。また精神的に不安定なお母さんの支援も増えています。

年 2 回の区の子育て養成講座 6 0 時間を受講したものが担い手となりますが、19 年度は新たに 13 名の登録がありました。

サポーターの質の向上のための月 1 回の定例会では、さまざまな事例をあげての検討や報告が行われました。

今後はサポーターにも NPO 法人の会員として、一緒に作り上げていく仲間として、組織で動いているという意識を浸透させていきたいと思えます。

居宅介護支援事業

ケアプランは年度当初(19.4月) 23 件であったが年度末(20.3月)には 48 件で累計で 446 件となり地域における要介護高齢者の生活向上に寄与し法の規定により 1 人 35 件の上限はあるもののより必要性の高い高齢者の支援に努めた。また、医療等関係機関との連携や都・区・地域包括支援センター、他事業所等の勉強会に毎月複数回参加し、更に理解を深める為、事業所へ持ち帰って研修を行うなど自立(自律)支援の理念に基づき専門性の高いプラン作成に努めた。

「居宅介護支援事業」を通して社会に貢献し他の事業と共に有効な活動となった。

ぶらちな独自事業

NPO 法人の特性を生かした公益事業については、数字には繋がっていないが

公的サービスで実施できない部分の相談にも「独自サービスで対応出来る」という事で利用者様より安心の声を頂いている。更に有効的な事業とするために運営規定については改善案があるが、法規制もあるので専門家と相談しながら検討している。

通所介護事業

について、定期的実施する為の提案は有るが、今年度も住区センター等での単発的なイベントだけで確実な活動には繋がっていない。

組織運営関係

イ. サービス提供責任者の研修強化を語るに時間が取れず十分な研修が出来なかったが、それぞれが現場や内部処理を積極的に取り組み、実践を通して確実な業務を行える様になっている。

ロ. 理事及び事務スタッフの業務内容や評価体系を徐々にではあるが明確化されて来ているが、実施段階、業務を円滑かつ迅速に進めるには、もう少し時間が必要である。

概要

事業概況

平成 19 年度は、この法人の基盤事業の訪問介護事業、障害者支援事業、子育てホ - ムサポ - ト 居宅介護支援事業の中核となりました。

事業収入と会費などを加えた特定非営利活動収入合計は 76,031,024 円となり事業・管理支出の合計は 73,397,072 円となり次期繰越収支差額(次期繰越金) 4,087,549 円(当期繰越収支差額 233,952 円)を得ることができました。

平成 19 年 2 月下旬から足立区(西保木間サロン事業)委託事業を受け、初年度もあり特色をどこまで出しているのかが不明な事もあり、思うように運営が出来なかったことを反省し今後の課題とする。

事業活動

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人員	実績額 (単位：千円)
訪問介護 事業	介護保険訪問介護事業・自立支援居宅介護事業・ガイドヘルプサービスのヘルパー派遣並びに自立生活支援(身体介護、家事支援、外出介護)関係機関の研修や協議。定例会による内部研修。	24 時間 毎日	利用者宅及び 移動介助先	40 人	足立区内 61 人	32,594
	子育てホ - ムサポ - タによ	am6:00 ~	利用者宅	71 人	足立区内	34,302

子育て支援事業	る訪問サ - ビス実施。区とワ - カ - ズコ - プとの連絡会 にて制度の検討・子育てサポ - タ - の為の定例会	pm22:00			359 人	
ぷらちな独自事業	ボランティアによる相談助 言（社会資源・福祉制度・介 護方法の情報提供）	9 時 ~ 24 時	事務所（来 所・電話） 相談者宅、会 員宅	5 人	足立区内 20 人	0
居宅介護支援事業	高齢者・障害者等ケアプラン 作成としての事業		利用者宅、事 務所	2 人	446 人 （延べ人数）	4,956
通所介護事業 （独自事業）	あらゆる状況の方が持つ個 性・能力を生かし、交流を主 とする通所ディサ - ビスに 係わる研究として、手話・介 護体験講習・体操・相談、 地域の子育てボランティア 団体との活動『風の子まつ り』参加 足立区ボランティ ア団体会員として活動参加 佐野センタ - 地域交流行 事協力 地域交流会 自主 活動としてのイベント	平日 9 時 ~ 17 時	子ども家庭 支援センタ -、佐野セン タ -、花畑セ ンタ -、虹の 広場、事業所 内	10 人	足立区内 200 人	0
子育てサロン西保木間 運営事業	ご利用は 0 ~ 3 歳までの子供 さんと保護者 子育て親子などの交流・集 いの場の提供 子育てに関する相談 子育て及び子育て支援に 関する事業の実施 育て関連の情報提 供 他団体との交流	平日 10 時 ~ 16 時	西保木間サ ロン施設	10 人	足立区内 5,293 人 （述べ人数）	3,105

平成19年度(2007年度)決算報告書

収支計算書

自：平成19年4月1日

至：平成20年3月31日

(単位：円)

収入の部		支出の部	
(特定非営利活動収支の部)			
第1項 会費収入	99,000	第1項 事業費	55,455,988
第2項 事業収入	74,957,763	第2項 管理費	17,941,084
第3項 寄付金・助成金収入		第3項 予備費	0
第4項 雑収入・受取利息	974,261		
(その他の資金収支の部)			
第1項 敷金・保証金戻り	0	第1項 借入金返済支出	6,400,000
第2項 借入金収入	4,000,000	第2項 敷金・保証金等支出	
(繰越収支差額の部)			
前期繰越収支差額	3,853,597	次期繰越収支差額	4,087,549
合計	83,884,621	合計	83,884,621

貸借対照表

平成20年3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
流動資産	13,155,659	流動負債	9,666,125
固定資産	3,44,390	固定負債	0
		正味財産	3,833,924
合計	13,500,049	合計	13,500,049

損益計算書

自：平成19年4月1日

至：平成20年3月31日

収益の部		費用の部	
(特定非営利活動損益の部)			
第1項 特定非営利活動法人	71,951,763	第1項 事業費	53,064,221
		第2項 管理費	17,899,350
(特定非営利活動外損益の部)			
第1項 受取利息・雑収入	974,261	第1項 法人税等	240,000
(繰越利益の部)			
前期繰越利益	2,373,115	次期繰越利益 (当期利益)	650,662 (1,722,453)
合計	70,552,909	合計	70,552,909

平成19年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

平成20年3月31日 現在

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	額
流動資産			
現金	現金手許有高	113,155	
普通預金	みずほ銀行/綾瀬支店	914,901	
	谷中郵便局	1,333,620	
未収入金	東京都国民保険連合他	8,672,489	
	西保木間サロン	258,750	
他会計部門		1,962,744	
貸倒引当金		-100,000	
流動資産 合計			13,155,659
固定資産 (有形固定資産)			
構築物			
車両運搬具			
工具・器具備品		138,390	
敷 金		206,000	
有形固定資産 計			344,390
繰延資産			0
資産の部 合計			13,500,049
流動負債			
借入金	大竹恵美子	1,892,140	
未払金	3月分ヘルパ - 給与等	5,152,651	
預り金	源泉所得税他	418,590	
未払法人税等		240,000	
他会計部門		1,962,744	
流動負債 合計			9,666,125
負債の部 合計			9,666,125
正味財産の部			
前期繰越正味財産			1,199,972
当期正味財産増加額			2,633,952
正味財産合計			3,833,924
負債及び正味財産合計			13,500,049

平成19年度 特定非営利活動に係る事業会計
貸借対照表

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人 ぶらちなくらぶ

(単位 : 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	113,155	借入金	1,892,140
普通預金	2,248,521	未払費用	5,152,651
未収入金	8,931,239	預り金	418,590
他会計部門	1,962,744	未払法人税等	240,000
貸倒引当金	-100,000	他会計部門	1,962,744
流動資産合計	13,155,659	流動負債合計	9,666,125
		固定負債	
		固定負債合計	0
固定資産		負債合計	9,666,125
(有形固定資産)		正味財産の部	
構築物		前期繰越正味財産	1,269,972
電話加入権		当期正味財産増加額	2,563,952
什器備品	138,390		
繰延資産	0		
(投資等)			
敷金	206,000		
固定資産合計	344,390	正味財産合計	3,833,924
資産合計	13,500,049	負債及び正味財産合計	13,500,049

平成19年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

特定非営利活動法人 ぶらちなくらぶ

科 目	金	額
(資金収支の部)		
・ 経常収入の部		
1. 会費・入会金収入	99,000	99,000
2. 事業収入		74,957,763
訪問介護事業	32,594,497	
子育て支援事業	34,302,200	
通所介護事業	0	
居宅介護支援事業	4,956,066	
西保木間サロ事業	3,105,000	
3. 助成金・寄付金収入		0
4. 雑収入・受取利息		974,261
受取利息(預金利息)	9,181	
雑収入	965,080	
経常収入合計		76,031,024
・ 経常収出の部		
1. 事業費支出		55,455,988
訪問介護事業費	21,334,594	
子育て支援事業費	29,491,667	
通所介護事業費	0	
居宅介護支援事業	2,237,960	
西保木間サロ事業	2,391,767	
2. 管理費		17,941,084
給料手当	7,146,000	
法定福利費	3,548,269	
福利厚生費	368,794	
広告宣伝費		
会議費	3,259	
旅費交通費	586,660	
通信運搬費	739,935	
消耗什器備品費	330,689	
事務用品費	674,962	
交際費	4,100	
修繕費	18,900	
水道光熱費	152,047	
賃借費	1,380,000	
リ・ス料	1,026,832	
保険料	55,390	
租税公課	36,223	
貸倒引当金繰入	100,000	
固定資産除却損	1,294,125	
雑費	234,899	
法人税等	240,000	
経常収出合計		73,397,072
経常収支差額		2,633,952
・ その他資金収入の部		
1. 敷金・保証金戻り収入		
敷金・保証金収入		
2. 借入金収入		
短期借入金収入	4,000,000	4,000,000
その他資金収入合計		4,000,000
・ その他資金支出の部		
1. 固定資産取得支出		0
繰延資産	0	
2. 敷金・保証金支出		
敷金支出		
3. 借入金返済支出		6,400,000
借入金返済支出	6,400,000	
その他資金支出合計		6,400,000
当期収支差額		233,952
前期繰越資金有高		3,853,597
次期繰越収支差額		4,087,549

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ

理事長 大竹恵美子 殿

平成 20年5月23日

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ

監 事 平野 あふえ



私は、平成20年5月23日 特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶの事務局において、平成19年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）における業務及び会計の監査を実施し、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法と概要

- (1) 業務監査については、事業計画にもとづき議事録綴りその他関係書類を閲覧するほか、理事会及びその他の会議に出席し、業務報告を聴取するなど、必要と思われる監査方法により、業務執行の妥当性について監査した。
- (2) 会計監査については、収支予算書を参考に、収支について帳簿及び関係帳簿並びに証拠書類の閲覧突合するなど、必要と思われる監査方法により、計算書類の正当性について監査した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書の記載内容は、真実なものであることを認めます。
- (2) 理事の業務執行において、監査の結果、不正の行為又は法令、定款に違反する重要な事実はないものと認めます。
- (3) 収支計算書、貸借対照表および財産目録は、会計帳簿の記録、金額と一致し、当法人の収支状況及び財政状態を正しく表示しているものと認めます。

平成 20 年(2008 年)度 事業 計 画 (案)

自 平成 20 年 4 月 1 日
至 平成 21 年 3 月 31 日

.事業の計画

訪問介護事業については、公的サ - ビスである介護保険と自立支援居宅介護、ガイドヘルプ、ぶらちな独自事業のサ - ビス共に相談やサ - ビス依頼が増えて行くなか、利用者と会員とが具体的に社会福祉がどう有るべきかを考える。

行政にも相談・助言を求め利用者・家族の心のケアに対しても迅速対応できる良いサ - ビス提供を心がける。

子育て支援事業については、サポ - タの研修に力を入れ良いサ - ビス提供を心がける。

子育て支援策について関係機関と協議の機会を増やし、地域社会に有益な制度の形を提案する。

居宅介護支援事業については、事業基盤も整い利用者の意見も取り入れニーズにあったプラン提供だけでなく自立(自律)支援の法人理念に沿って広く情報提供を行う。

通所介護事業については、児童・障害者・高齢者の交流等(足立区共催)を深める活動を定期的に行う。

子育てサロン事業(西保木間・関原)については、子育て家庭の地域交流の場として有効的に活用される様、見守り・相談・お楽しみ会の実施を通して地域に更なる浸透を心がける。

訪問介護事業・居宅介護支援事業に関連して関係機関との連携を取りながら介護保険法の平成 21 年度、改定に向け行政への提案を積極的に行う。

全事業に関連して関係機関との共同研究や他団体と連携により高齢者・障害者・児童の自立支援の視点での交流の機会を積極的に作る。

.事業活動

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人員	実績額 (支出額) (単位:千 円)
訪問介護 事業	介護保険訪問介護事業・自立支援費居宅介護事業・ガイドヘルプサービスのヘルパー派遣並びに自立生活支援(、身体介護、家事支援、外出介護)	24 時間 毎日	利用者宅及び 移動介助先	40 人(介護保険 20 名、障害者自立支援 20 名)	足立区内 60 人	34,560
	子育てホ - ムサポ - タによる訪問サ - ビス実施、区とワ - カ - ズコ - プとの連絡会にて制度	6:00 ~ 22:00	利用者宅	70 人	足立区内 360 人	41,076

子育て支援事業	の検討・子育てサポ - タ - ・ホ - ムヘルパ - の為の定例会・都 の養育家庭講座にて					
ぶらちな独自事業	ボランティアによる相談助言 (社会資源・福祉制度・介護方 法の情報提供)	9時～ 24時	事務所(来 所・電話) 相談者宅、 会員宅	5人	足立区内 20人	0
居宅介護支援事業	高齢者・障害者等ケアプラン作 成としての事業	9時～ 18時	利用者宅	2人	450人	6,132
通所介護事業(独自事業)	あらゆる状況の方が持つ個性・ 能力を生かし、交流を主とする 通所ディサ - ビスに係わる研究 として、手話・介護体験講習・ 体操・相談、 A-net(足立区 NPO 法人連絡会)会員として活 動参加 『風の子』会員として 地域の子育てボランティア団体 との活動参加 足立区ボランテ ィア団体会員として活動参加 佐野センタ - 地域交流行事協力 地域交流会 自主活動として のイベント	平日9時 ～ 17時	子ども家庭 支援センタ -、佐野セ ンタ -、花 畑センタ -、虹の広 場、事業所 内	10人	足立区内 200人	0
子育てサロン事業(西保木間・関原)	ご利用は 0～3歳までの子供さ んと保護者 育て親子などの交流・集い の場の提供 子育てについて相談 季節感のあるあそびや簡単な ものづくり お楽しみ会として 地域交流イベント、お話し会、 おしゃべり会、本の読み聞かせ、 ベビーマッサージ、おもちゃ作 り、リズム遊び、親子体操、手 遊び等	平10時～ 16時	西保木間サ ロン施設	12人	足立区内 1800人	5,400

平成20年度 収支予算書(案)

第4号議案

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

収入の部	88,278,000
支出の部	87,109,000
次期繰越収支差額	5,256,549

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ (単位:円)

科 目	金	額
(資金収支の部)		
・ 経常収入の部		
1. 会費・入会金収入	100,000	100,000
2. 事業収入		87,168,000
訪問介護事業収入	34,560,000	
子育て支援事業収入	41,076,000	
居宅介護支援事業収入	6,132,000	
通所介護事業収入	0	
西保木間サロン事業収入	2,700,000	
関原サロン事業収入	2,700,000	
3. 助成金・寄付金収入		0
4. 雑収入・受取利息		1,010,000
受取利息(預金利息)	10,000	
雑収入	1,000,000	
経常収入合計		88,278,000
・ 経常収出の部		
1. 事業費支出		69,484,000
訪問介護事業費	26,776,000	
子育て支援事業費	33,808,000	
居宅介護支援事業費	3,500,000	
通所介護事業費	0	
西保木間サロン事業費	2,700,000	
関原サロン事業費	2,700,000	
2. 管理費		17,625,000
給料手当	8,600,000	
法定福利費	3,000,000	
福利厚生費	300,000	
広告宣伝費	10,000	
会議費	10,000	
旅費交通費	450,000	
通信運搬費	730,000	
消耗什器備品費	50,000	
事務用品費	50,000	
修繕費	10,000	
印刷製本費	10,000	
水道光熱費	160,000	
賃借費	1,380,000	
リ-ス料	1,000,000	
保険料	60,000	
租税公課	50,000	
諸会費	5,000	
雑費	250,000	
予備費	1,500,000	
経常収出合計		87,109,000
経常収支差額		1,169,000
当期収支差額		1,169,000
前期繰越資金有高		4,087,549
次期繰越収支差額		5,256,549

理事及び監事選任の件

各理事(5名)及び監事(1名)は、平成20年4月30日を以って任期満了となりますので、新たに理事及び監事を選任したいと存じます。

現在の役員構成

理事長	大竹恵美子
理事	薯野 純子
理事	熊谷英雄
理事	田崎和夫
理事	
監事	平野のぶえ

理事及び監事候補者については、次のとおりであります。

- * 理事 大竹恵美子
- * 理事 團野 純子
- * 理事 田崎和夫
- * 理事 熊谷英雄
- * 理事 三井元子
- * 監事 平野のぶえ